

商工行政について

質問 商店街の活性化対策について伺いたい。

答弁 商店街が市の顔であり、まちの活性化に欠かせない重要な要素であるという認識のもとに、商工会議所及び商工会への補助金を交付しているほか、商工者等の金融対策としての利子それから保証料の補給事業等も実施している。

また、タウンギャラリース事業、空き店舗複合的活用事業、フラワーライン事業など中心市街地活性化法に基づくTMO活動の支援のほか、にぎわい特区の活用による市街地の活性化に取り組んでおり、今後も市民の理解を得ながらより一層の支援を行っていきたい。

農林行政について

質問 森林保護と林業活性化に対する基本的方向性とその具体化について伺いたい。

答弁 十和田市森林整備計画に基づき、水道保全林、森林と人との共生林、それから資源循環利用林の三つを柱として、それぞれの機能に応じた適正な森林施業

の実施により健全な森林資源の維持増進を図ることとしている。

具体的な対策として、森林整備地域活動支援交付金を活用し、森林施業の実施に必要不可欠な地域活動の支援、基幹林道の整備や林産物の整備を支援するなど山村地域の振興を図るとともに、育樹運動などにも積極的に取り組んでいる。

建設



市内の道路工事から

雨水管渠工事について

質問 さくら保育園付近の雨水管渠工事において、もとの舗装道路に復旧されないまま他の業者が舗装工事をするという状況であったが、なぜそのような状況になったか伺いたい。

また、完成はいつか伺いたい。

答弁 平成十五年度から十六年度への繰り越し工事では平成十六年度末までの施行となることから、同時施行となる舗装路盤工事が冬期間にかかりアスファルト等の十分な養生ができなかったため、当初設計への計上をしなければならぬ。

なお、現在、舗装工事に着手しており、当地域の舗装は六月末に完成予定となっている。

市道の舗装整備等について

質問 道路幅も狭く歩道もない状況にある穂並町・並木西線及び穂並町・六日町山線の歩道の設置と舗装計画について伺いたい。

答弁 市道穂並町・並木西線の起点側の幅員拡幅には家屋等の補償問題や県及び土地改良区との協議が必要であることから、現時点での拡幅整備については考えていない。また、市道相坂・西五番町線の交差点までの区間の歩道新設については、県や土地改良区との協議が必要であることから、今後、交通量や歩行者

の通行量等を勘案し市全域の市道整備の中で考えていきたい。

市道穂並町・六日町山線については、これまでも舗装状態を見ながら舗装、補修等を行っており、今後においても同様に対応していきたい。

質問 市道となる道交・仙ノ沢開拓線の道路改良の状況を伺いたい。

答弁 この路線の整備予定はないが、沿線には放牧地や農地等が存在し、それら関係者の利用があることから、従来どおり道路補修や砂利敷等に対応していきたい。

宇樽部トンネルについて

質問 十和田湖へ通じる国道一〇三号の宇樽部トンネルの開通時期について伺いたい。

答弁 現在、二期工事が完成し、全体計画に対し進捗率は九五・三％になっている。

今後、トンネル内の照明設備工事や取り付け部の一部舗装工事等を実施し、平成十八年初秋の開通を目指している。

永年勤続議員の表彰

去る、五月二十五日に東京日比谷公会堂で開催された全国市議会議長会定期総会において、竹島勝昭議員、戸来伝議員が議員在職二十五年以上の特別表彰を受け、小川洋平議員が議員在職十年以上の表彰を受け、第二回定例会初日に議長から表彰状の伝達が行われました。併せて市長から市政発展の功労者として表彰状が授与されました。今後のますますのご活躍を期待いたします。



在職25年以上の特別表彰を受賞された(右から)竹島議員、戸来議員
また、在職10年以上の表彰を受賞された小川議員(左側)